

訓練科概要

区分	知識等習得コース	期間	3ヶ月
訓練科名	介護サービス科		定員 15～25名×1～2コース程度
対象・受講条件	・入校までに職業訓練生総合保険に加入すること ・健康診断書を提出すること	選考方法	学科・面接試験
訓練目標・仕上がり像	福祉施設で介護職として働くために必要な知識・技能及び看護補助の基礎等を身につける。		
資格取得目標	所定の課程をすべて履修し習得が確認でき、訓練を修了した場合：介護職員初任者研修課程修了証及び難病患者等ホームヘルパー養成研修(難病基礎課程Ⅰ)の修了証		
訓練の内容	科目	教科の内容	時間数
	介護職員初任者研修	職務の理解	6
		介護における尊厳の保持・自立支援	9
		介護の基本	6
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9
		介護におけるコミュニケーション技術	6
		老化の理解	6
		認知症の理解	6
		障害の理解	3
		こころとからだのしくみと生活支援技術	75
		振り返り	4
	修了評価	1	
	難病患者等ホームヘルパー基礎知識	難病基礎課程Ⅰ	4
	介護保険制度の概要と介護保険請求の実務	介護保険制度の仕組み、介護報酬の特徴と原則、請求と支払の仕組み、医療保険との関係、介護給付費単位数と介護保険請求の実務	9
看護補助の基礎知識	看護補助者の業務と職場の理解、職業倫理、診療・看護の関わる周辺業務の理解、からだのしくみと事例検討、接遇マナー、感染症対策	12	
実習	模擬実習、介護実習、訪問介護実習、在宅サービス提供現場見学、事例報告会	82	
委託先機関提案科目		83	
社会・就職対策	オリエンテーション、ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティング、面接対策、履歴書・職務経歴書の書き方、就職ガイダンス、ビジネスマナー、安全衛生	30	
計		351	
設備機器等	車イス等		

訓練科概要

区分	知識等習得コース	期間	6ヶ月	
訓練科名	介護スペシャリスト養成科			定員 15名～25名×3～4コース程度
対象・受講条件	・入校までに職業訓練生総合保険に加入すること ・健康診断書を提出すること	選考方法	学科・面接試験	
訓練目標・仕上がり像	専門性の高い介護職員として必要な知識・技能に加え介護保険の仕組み・給付管理・請求事務の実務知識を習得し、福祉施設で介護職として働くために必要な能力を身につける。介護福祉士実務者研修課程修了。			
資格取得目標	所定の課程をすべて履修し習得が確認でき、訓練を修了した場合：介護福祉士実務者研修課程修了証			
訓練の内容	科目	教科の内容		時間数
	実務者研修課程	人間の尊厳と自立		5
		社会の理解Ⅰ		5
		社会の理解Ⅱ		30
		介護の基本Ⅰ		10
		介護の基本Ⅱ		20
		コミュニケーション技術		20
		生活支援技術Ⅰ		20
		生活支援技術Ⅱ		30
		介護過程Ⅰ		20
		介護過程Ⅱ		25
		介護過程Ⅲ		45
		発達と老化の理解Ⅰ		10
		発達と老化の理解Ⅱ		20
		認知症の理解Ⅰ		10
		認知症の理解Ⅱ		20
		障害の理解Ⅰ		10
		障害の理解Ⅱ		20
		こころとからだのしくみⅠ		20
	こころとからだのしくみⅡ		60	
医療的ケア		50		
医療的ケア演習		12		
実習	模擬実習、介護実習、訪問介護実習、在宅サービス提供現場見学、事例報告会		88	
介護保険制度の概要と介護報酬の算定	介護保険制度導入の背景、介護保険制度の概要、保険給付の概要、各種介護サービスの役割とその内容、介護報酬算定について、介護報酬請求事務		30	
委託先機関提案科目			89	
社会・就職対策	オリエンテーション、ジョブ・カードを活用したキャリア・コンサルティング、面接対策、履歴書・職務経歴書の書き方、就職ガイダンス、ビジネスマナー、安全衛生		30	
計			699	
設備機器等	車イス等			